


小 林 孝 三 郎 奨 学 生 願 書											
ふりがな			※ 男女 (満 歳)			奨 学 金 の 給 付 希 望 期 間					
氏 名			年 月 日生			年 月 から		年 月 まで		年 月 間	
在 学 学 校	高 等 学 校			科			第		学 年		
	高 等 専 門 学 校			科 科							
大 学			学 部			科					
所在地											
本 人	現住所 (方)										
家族現住所 坂東市 (方)											
家 計 内 容	給 与 所 得		※商業・工業所得		農 業 所 得			その他の職業()及び所得			
	年 収 (税込で賞与、諸手当その他を含む。)		年 売 上 げ 高		年 収 (税込) 円 (自家消費分を含む。)			年 収 (税込) 円			
			営 業 支 出		耕 作 面 積 { 田 アール 畑 アール			※ 原稿料・各種報酬・恩給・遺族年金・扶助料・利子収入・間代・家賃・その他()			
	合 計 円		営 業 利 益 (税込) 円		山 林 等 面 積 アール						
家 族 の 状 況	続 柄	氏 名	年 齢	職 業	勤 務 先	役 職	年 収 (税込) 円	父又は母死亡のときは、その 年 月 日 (歳)			
	父		歳								
	母							就 学 者 の	学 年	他 の 奨 学 金 給 付 の 有 無	
	本人							在 学 学 校 名	年	※ 有 無	
										有 無	
										有 無	
										有 無	
	合 計 (人)										
健 康 診 断	既往症 病 名 (歳) 発 病 年 月 日 全 快 年 月 日							X 線 検 査 間 接 撮 影 (6×6cm判) 検 査 時 期 年 月 日 検 査 機 関			
	最近の健康状態(医師の所見)							医師の所見			
判 定	就学は ※1可能である。 2注意を要する。 3不可能である。				年 月 日			医 師 (印)			
					× 整 理 番 号		× 決 定 番 号		× 給 付 期 間		
									年 月 から 年 月 まで		

家族経済状況及び奨学金希望理由						
本人の履歴	年 月		中学校卒業		年 月	
	年 月				年 月	
	年 月				年 月	
月平均所要経費	収入の内訳		支出の内訳			
	家庭から	円	食費	円	授業料	円
	内職・定職から	円	住居費	円	学校納付金	円
	その他()から	円	交通費	円	その他	円
	計	円	学用品費	円	計	円
<p>以上のおり記載に相違ありません。 奨学生として採用の上、奨学金を給付されるようお願いいたします。</p> <p>年 月 日</p> <p>本人 フリガナ氏名 (印)</p> <p>扶養義務者 フリガナ氏名 (印)</p> <p>続柄 現住所 本人の() ※</p> <p>年 月 日生</p> <p>坂東市長 様</p>						

(記載上の注意)

- ※印のところは、該当するものを○で囲み、×印のところは記入しないこと。
- 家計内容は、家族全員の収入をできるだけ詳細にありのまま記入し、前年の所得証明書を添付すること。
- 家族の状況のうち、続柄の前に家計支持者に○印、別居者に×印を付けること。
- 「健康診断」の欄は、医師が記入のこと。
なお、出願年度に実施された学校保健安全法による健康診断を受けた場合は、当該健康診断の結果を記入して差し支えない。
- 家族経済状況及び奨学金希望理由は、具体的、かつ、詳細に記入のこと。
- 本人の履歴は、休学、転学、退学、身分の異動等も理由を付して漏れなく記入のこと。
- 月平均所要経費のうち、自宅通学者は、食費、住居費を記入しないこと。ただし、家計の一部を負担している者は、その額を食費、住居費にあん分して記入のこと(収入の計と支出の計は一致すること)。
- 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。
- 氏名を自署する場合は、押印を省略できるものとする。